

# 放課後子ども教室県中地区研修会

目的： 放課後子ども教室推進事業の先進的な取組の実施状況を見学したり、成果や現状について協議したりするなど、実践を学ぶための研修会を行い、事業に携わるコーディネーターやボランティア人材の資質の向上を図る。

日時：平成28年10月3日（月）10：15～16：00

会場：須賀川市東公民館 キャロン広場（須賀川市立第三小学校）

参加者：101名

## 講演 「放課後子ども教室のこれまでとこれから」 ～みんなの居場所、みんなの出番、みんなの笑顔～

講師：宇都宮大学教育学部 教授 陣内 雄次 氏

多くの実践事例を持つ講師より放課後子ども教室の設置の背景や役割、現状、課題等についてビデオ視聴や体験談を交えながらわかりやすく講演いただいた。また、放課後子ども総合プランの概要や放課後子ども教室と放課後児童クラブの連携・一体型実施に向けた役割分担と相互補完等についても解説していただいた。放課後、子どもたちと関わる参加者は、将来を担う子どもたちに関わっている「いい人」である。「居場所」「出番」「役割」を大切に「三匹の鯛（認められたい、褒められたい、役にたきたい）」がたくさんいる放課後活動を展開してほしいとのメッセージがあった。参加者にとって、それぞれが関わっている事業に対する心構えや子どもとの接し方、地域の大人の子どもに与える影響など今後の運営・活動に大いに役立つ講演だった。

### 【受講者の声】

- 居場所、出番、役割が人を支えていると感じました。ビデオで見る具体案などパワーをいただいた。地域の活性につながることを望んでいます。
- 運営のヒントになることがたくさんあり、参考にできればと思う。子どもとの関わり方について考えさせられました。
- 自分なりに、自分の活動を振り返り、何が望ましいのか、自分には何ができるのか考えさせられる講演でした。



## 実践発表 「須賀川市の放課後子ども教室の実践」 発表者 須賀川市教育委員会事務局 こども課 主査 宗形 隆広 氏

### 情報交換 「各教室・クラブで自慢できること、困っていること」

実践発表では、須賀川市の7つの放課後子ども教室の概要や特色ある取り組み、放課後児童クラブとの連携実践の紹介等をしていただいた。情報交換会では、放課後子ども教室と放課後児童クラブに分けグルーピングし、同じ立場の方との実践に結びつく情報交換ができた。学校との連携やスタッフの確保、児童・保護者への対応などについてお互いの良い点を取り入れ悩みの解消にもつながった。

### 【受講者の声】

- 他クラブの方々の話を伺って、良いこと悪いこと全て勉強になりました。
- それぞれのクラブの内容に共感しとても安心しました。
- 他クラブの状況を知ることができ、また抱えている問題等を共有することができたので有意義なものであったと思います。



## 放課後子ども教室見学 キャロン広場（須賀川市立第三小学校） 説明者 コーディネーター 厚海 智子 氏

### けん玉教室 講師 日本けん玉協会 吉村 弘幸 氏 曾我 賢 氏

キャロン広場見学では、コーディネーターより教室の概要や子どもたちの活動の様子、施設利用等についての説明の後、施設見学、質疑応答が行われた。けん玉教室では、けん玉の持ち方やルール（約束）等の説明を受け、けん玉を使った様々な遊び方や技術を教わった。子どもも参加者も夢中になりけん玉の楽しさを味わうことが出来た。最後に講師によるけん玉パフォーマンスショーが行われ会場から歓声が上がっていた。

### 【受講者の声】

- 子どもの遊びの幅を広げることや小さな成功体験がたくさんでき、キャロン広場の子どもたちのいきいきとした顔がたくさん見れて良かった。
- けん玉は、子どもたちに自信を付けさせるのにいいと思った。
- けん玉は大人も子どもも楽しめるし、体力増進にも良いと思う。コミュニケーションもとれる。

